

東京都医師会 定例記者会見

2023年9月12日(火)

新型コロナウイルス感染症対策について

1. 高齢者施設におけるコロナ抗体測定に向けた共同研究(中間報告)
2. サージキャパシティとしての危機対応施設 等
3. 「新型コロナウイルス治療薬」の公費負担延長を！

令和6年度東京都予算に対する要望(重点医療政策)

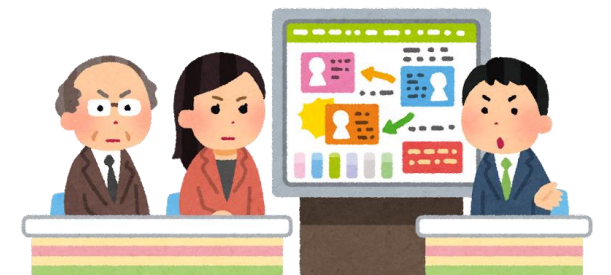
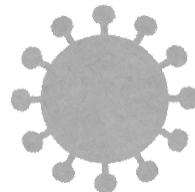
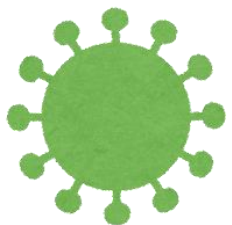
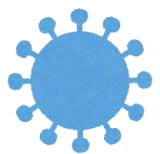
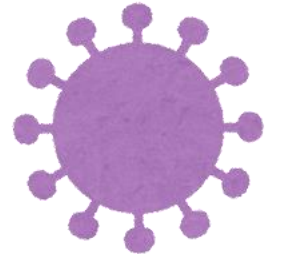
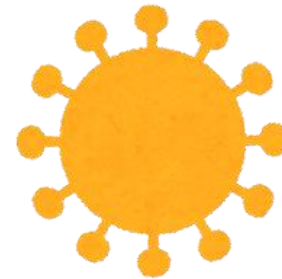


コロナの現状

5類移行 ≠ コロナ流行？

➤ 5類移行により、コロナに関する報道が激減

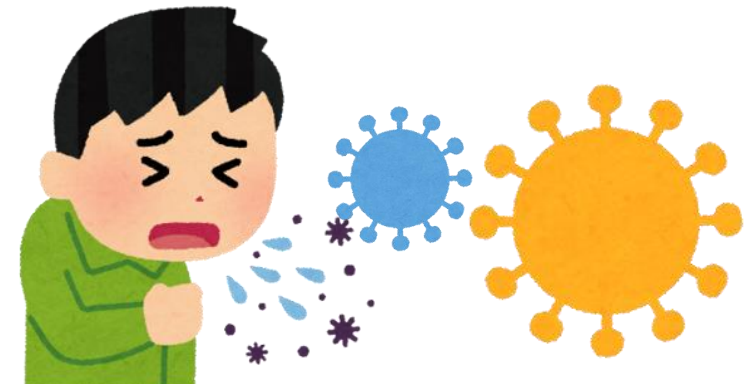
➤ コロナは流行っていないとの認識を持った方も一定数いると聞いている



コロナの現状

5 類移行後の実際

- 東京でも定点報告数等から推測すると、
少なくとも15,000人程度の感染者が毎日出ているよう
- モデルナ社のサイトでも同様の数字が推測されている

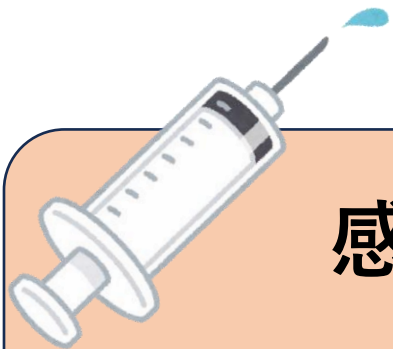


冬の第8波のピーク時に迫る状況

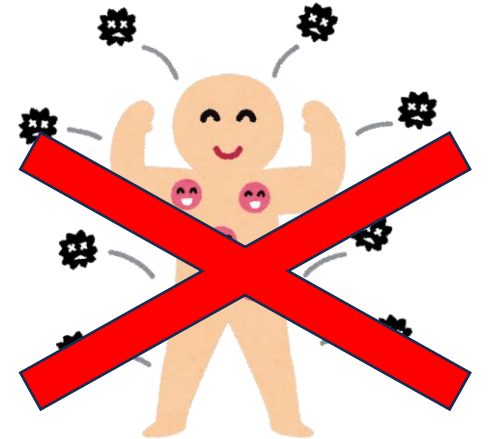
コロナの免疫

コロナにかかっても、麻疹やおたふく風邪のように

長く続く免疫はつきません



感染やワクチンによりついた免疫は
半年程度で下がってしまう

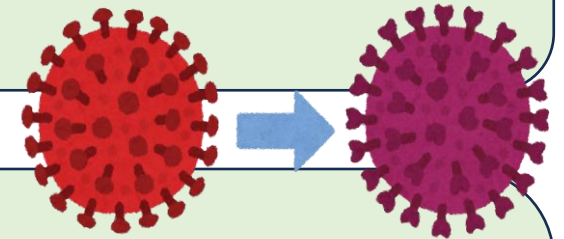


- 重症化する方が減っている一方、後遺症で悩む方も
- コロナウイルスにかからないに越したことはない

コロナの現状と今後

現在

感染力の強い **EG.5(エリス)** が36%で主流となってきた



都内、初確認

BA.2.86(ピロラ)

- XBB.1.5に比べ35箇所以上の変異
- 免疫回避性がより強いとされる
- この冬の主流になるかもしれません



米国の状況と日本の今冬



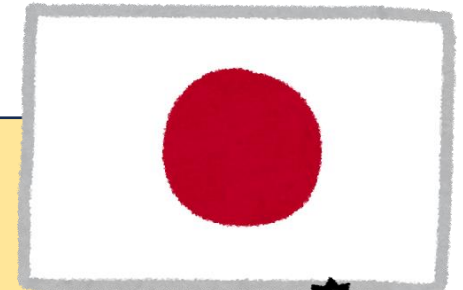
WOW!



EG.5によるコロナ感染者、死亡者が急増している米国では、混雑した屋内でのマスク着用義務が復活しつつあるようです

改めて、

コロナウイルスは当分終息しないとの覚悟のもと、予測される今冬の流行を乗り切るためには…



今冬の流行を乗り切るために

9月20日～開始

XBB.1.5対応の1価ワクチン

- 1価ワクチンの接種で、免疫力を高めておこう
- EG.5(エリス)、BA.2.86(ピロラ)にも感染予防、重症化予防効果があると言われてる



3種のコロナ経口薬
公費負担の継続が
必要なのでは？

- 感染者を速やかに治療するため
- 感染の広がりを防ぐ体制維持のため

